

ファシリティマネジメント推進基本方針に基づく取組状況等に関する実績報告（令和8年4月1日現在）

公共施設等の管理に係る基本的な方針	取組状況等	評価																																																												
<p>第1 公共施設等の総量抑制</p> <p>人口減少や厳しい財政環境を勘案すると、既存の公共施設等の総量や機能を現状のまま維持し続けることは、非常に厳しい状況となっていることから、必要な行政サービス水準を確保しつつ、公共施設等の総量抑制を図ります。</p>	<p>(1) 延床面積縮減に向けた主な取組【担当課：総務部管財課、市民部浜館支所、市民部奥内支所、教育委員会事務局学校給食課、教育委員会事務局教育施設課、福祉部障がい者支援課、福祉部福祉政策課、消防本部警防課、都市整備部住宅政策課、農林水産部農業振興センター】</p> <p>新市庁舎整備の見直し△14,106.93㎡、浜館・奥内支所建替△264.68㎡、普通財産の解体（旧中央部学校給食調理場、旧西部学校給食調理場、柳町地域館、旧職員保養所（むつみ荘）、旧選挙器材保管庫（滝沢）、旧荒川資材倉庫）△5,070.02㎡、急病センターの移転（旧施設の廃止）△604.49㎡、西田沢小・奥内小・後潟小の統合（教育財産の用途の廃止）△7,574.00㎡、ふれあいの館の機能を総合福祉センター内へ移転（旧施設の廃止）△388.86㎡、ほろがけ福祉館・浜館分団第1・5班の複合化△0.86㎡、海上工作分団1・2班、3班の集約化△1.93㎡、市営住宅花園団地の用途の廃止△1,620.65㎡、野内分団1班、2・3班の集約化△13.17㎡、八甲田第一牧場追込舎建替△275.12㎡</p> <p>(2) 普通財産の売却【担当課：総務部管財課、浪岡振興部地域振興課、浪岡振興部市民課、市民病院事務局総務課、企業局水道部総務課、福祉部障がい者支援課、経済部観光課、都市整備部住宅政策課、教育委員会事務局教育施設課】</p> <p>H28～R7実績：38件 45,925.92㎡、売却額3億715万円</p>	<p>当該方針に沿って取組が進められている。</p>																																																												
<p>第2 公共施設等の長寿命化の推進</p> <p>定期的な点検や計画的な維持管理などによる公共施設等の長寿命化を図ることにより、トータルコストの縮減・平準化が可能となることから、公共建築物及びインフラ資産の管理においてアセットマネジメントの手法を取り入れ、予防保全の視点から長寿命化を推進します。</p>	<p>(1) 個別施設における長寿命化計画（個別施設計画）の策定状況</p> <table border="1" data-bbox="967 573 2540 1816"> <thead> <tr> <th>施設種別</th> <th>計画・方針等名称</th> <th>策定年月 ※()内改定年月</th> <th>計画・方針等の概要</th> <th>担当課</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校施設</td> <td>青森市学校施設老朽化対策計画</td> <td>平成28年3月 (令和8年3月改定)</td> <td>学校施設のライフサイクルコストの縮減、安全・安心な施設環境の確保などを目的に、学校施設整備の基本的な方針や老朽化対策の手法などを定めたもの。</td> <td>教育委員会事務局教育施設課</td> </tr> <tr> <td>市営住宅</td> <td>青森市公営住宅等長寿命化計画</td> <td>平成23年3月 (令和3年3月改定) (令和8年3月変更)</td> <td>長寿命化による更新コストの削減と事業量の平準化を目的に、長寿命化に関する基本方針、修繕・改善・建替えや用途廃止の事業手法などを定めたもの。</td> <td>都市整備部住宅政策課</td> </tr> <tr> <td>コミュニティ施設</td> <td>青森市コミュニティ施設配置見直し基本方針</td> <td>平成26年3月</td> <td>将来の本市の姿を見据え、時代に適合したコミュニティ施設の配置を実現するため、コミュニティ施設の配置見直しの検討を進めていくに当たっての本市の基本的な考え方を明らかにしたもの。</td> <td>企画部行政資産経営課</td> </tr> <tr> <td>橋りょう</td> <td>青森市橋梁長寿命化修繕計画</td> <td>平成26年3月 (令和7年3月改定)</td> <td>橋梁の効率的かつ計画的維持管理を推進し、維持更新コストの最小化・平準化を図るとともに、交通の安全性確保などを目的に定めたもの。</td> <td>都市整備部道路建設課</td> </tr> <tr> <td>水道施設</td> <td>青森市水道経営プラン</td> <td>平成31年3月 (令和6年3月改定)</td> <td>持続可能な水道システムを構築し、安全でおいしい水を安定的に供給するため、施設の更新需要や経営戦略の要素を反映したもの。</td> <td>企業局水道部経営企画課</td> </tr> <tr> <td>公共下水道施設</td> <td>青森市下水道ストックマネジメント計画</td> <td>平成29年3月 (令和6年11月改定)</td> <td>下水道施設の機能を持続的に確保するために、各施設の管理区分や点検・調査方法を設定し、改築対象施設を定めたもの。</td> <td>企業局水道部下水道整備課</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">道路</td> <td>舗装の個別施設計画</td> <td>平成30年3月 (令和4年3月改定)</td> <td>適切で効果的な維持・修繕工法を選定し、実施するため、舗装の維持管理の基本的な考え方や対策の優先順位などを定めたもの。</td> <td rowspan="3">都市整備部道路維持課</td> </tr> <tr> <td>附属物の個別施設計画</td> <td>平成30年3月</td> <td>附属物の安全で合理的な管理を目指し、附属物の維持管理の基本的な考え方や対策の優先順位などを定めたもの。</td> </tr> <tr> <td>青森市大型附属物長寿命化修繕計画</td> <td>令和2年3月 (令和5年3月改定) (令和7年3月改定)</td> <td>維持更新コストの最小化・平準化を図るとともに、市民の安全・安心を確保するため、大型附属物の維持管理の基本的な考え方や対策の優先順位などを定めたもの。</td> </tr> <tr> <td>公園施設</td> <td>青森市公園施設長寿命化計画</td> <td>令和3年3月</td> <td>都市公園における遊具等の公園施設の計画的な維持管理の方針と長寿命化対策を定めるとともに、公園施設の安全性の確保を図ること等を目的に定めたもの。</td> <td>都市整備部公園河川課</td> </tr> <tr> <td>林道橋</td> <td>青森市林道施設長寿命化計画</td> <td>令和3年2月</td> <td>林道施設（橋）の効果的なメンテナンスサイクルの構築、適切な長寿命化対策の実施を目的に、対策に当たっての基本的な考え方や優先度などを定めたもの。</td> <td rowspan="2">農林水産部農地林務課</td> </tr> <tr> <td>農道橋</td> <td>青森市農道橋長寿命化修繕計画</td> <td>令和3年3月</td> <td>農道橋の維持更新コストの最小化・平準化を図るとともに、農道利用者の安全確保などを目的に定めたもの。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 長寿命化計画に基づく具体的な取組状況【担当課：都市整備部住宅政策課、都市整備部道路建設課、企業局水道部下水道整備課、都市整備部道路維持課、都市整備部公園河川課、農林水産部農地林務課】</p> <p>市営住宅花園団地解体工事、浜館跨線橋橋梁補修工事、八重田浄化センター分流汚水ポンプインバータ盤改築工事、道路附属物（7-1）工事、都市公園施設整備（7-1）工事、たんじゅむ橋橋梁補修（伸縮装置）工事、第3水ヶ沢3号橋長寿命化工事ほか</p>	施設種別	計画・方針等名称	策定年月 ※()内改定年月	計画・方針等の概要	担当課	学校施設	青森市学校施設老朽化対策計画	平成28年3月 (令和8年3月改定)	学校施設のライフサイクルコストの縮減、安全・安心な施設環境の確保などを目的に、学校施設整備の基本的な方針や老朽化対策の手法などを定めたもの。	教育委員会事務局教育施設課	市営住宅	青森市公営住宅等長寿命化計画	平成23年3月 (令和3年3月改定) (令和8年3月変更)	長寿命化による更新コストの削減と事業量の平準化を目的に、長寿命化に関する基本方針、修繕・改善・建替えや用途廃止の事業手法などを定めたもの。	都市整備部住宅政策課	コミュニティ施設	青森市コミュニティ施設配置見直し基本方針	平成26年3月	将来の本市の姿を見据え、時代に適合したコミュニティ施設の配置を実現するため、コミュニティ施設の配置見直しの検討を進めていくに当たっての本市の基本的な考え方を明らかにしたもの。	企画部行政資産経営課	橋りょう	青森市橋梁長寿命化修繕計画	平成26年3月 (令和7年3月改定)	橋梁の効率的かつ計画的維持管理を推進し、維持更新コストの最小化・平準化を図るとともに、交通の安全性確保などを目的に定めたもの。	都市整備部道路建設課	水道施設	青森市水道経営プラン	平成31年3月 (令和6年3月改定)	持続可能な水道システムを構築し、安全でおいしい水を安定的に供給するため、施設の更新需要や経営戦略の要素を反映したもの。	企業局水道部経営企画課	公共下水道施設	青森市下水道ストックマネジメント計画	平成29年3月 (令和6年11月改定)	下水道施設の機能を持続的に確保するために、各施設の管理区分や点検・調査方法を設定し、改築対象施設を定めたもの。	企業局水道部下水道整備課	道路	舗装の個別施設計画	平成30年3月 (令和4年3月改定)	適切で効果的な維持・修繕工法を選定し、実施するため、舗装の維持管理の基本的な考え方や対策の優先順位などを定めたもの。	都市整備部道路維持課	附属物の個別施設計画	平成30年3月	附属物の安全で合理的な管理を目指し、附属物の維持管理の基本的な考え方や対策の優先順位などを定めたもの。	青森市大型附属物長寿命化修繕計画	令和2年3月 (令和5年3月改定) (令和7年3月改定)	維持更新コストの最小化・平準化を図るとともに、市民の安全・安心を確保するため、大型附属物の維持管理の基本的な考え方や対策の優先順位などを定めたもの。	公園施設	青森市公園施設長寿命化計画	令和3年3月	都市公園における遊具等の公園施設の計画的な維持管理の方針と長寿命化対策を定めるとともに、公園施設の安全性の確保を図ること等を目的に定めたもの。	都市整備部公園河川課	林道橋	青森市林道施設長寿命化計画	令和3年2月	林道施設（橋）の効果的なメンテナンスサイクルの構築、適切な長寿命化対策の実施を目的に、対策に当たっての基本的な考え方や優先度などを定めたもの。	農林水産部農地林務課	農道橋	青森市農道橋長寿命化修繕計画	令和3年3月	農道橋の維持更新コストの最小化・平準化を図るとともに、農道利用者の安全確保などを目的に定めたもの。	<p>当該方針に沿って取組が進められている。</p>
施設種別	計画・方針等名称	策定年月 ※()内改定年月	計画・方針等の概要	担当課																																																										
学校施設	青森市学校施設老朽化対策計画	平成28年3月 (令和8年3月改定)	学校施設のライフサイクルコストの縮減、安全・安心な施設環境の確保などを目的に、学校施設整備の基本的な方針や老朽化対策の手法などを定めたもの。	教育委員会事務局教育施設課																																																										
市営住宅	青森市公営住宅等長寿命化計画	平成23年3月 (令和3年3月改定) (令和8年3月変更)	長寿命化による更新コストの削減と事業量の平準化を目的に、長寿命化に関する基本方針、修繕・改善・建替えや用途廃止の事業手法などを定めたもの。	都市整備部住宅政策課																																																										
コミュニティ施設	青森市コミュニティ施設配置見直し基本方針	平成26年3月	将来の本市の姿を見据え、時代に適合したコミュニティ施設の配置を実現するため、コミュニティ施設の配置見直しの検討を進めていくに当たっての本市の基本的な考え方を明らかにしたもの。	企画部行政資産経営課																																																										
橋りょう	青森市橋梁長寿命化修繕計画	平成26年3月 (令和7年3月改定)	橋梁の効率的かつ計画的維持管理を推進し、維持更新コストの最小化・平準化を図るとともに、交通の安全性確保などを目的に定めたもの。	都市整備部道路建設課																																																										
水道施設	青森市水道経営プラン	平成31年3月 (令和6年3月改定)	持続可能な水道システムを構築し、安全でおいしい水を安定的に供給するため、施設の更新需要や経営戦略の要素を反映したもの。	企業局水道部経営企画課																																																										
公共下水道施設	青森市下水道ストックマネジメント計画	平成29年3月 (令和6年11月改定)	下水道施設の機能を持続的に確保するために、各施設の管理区分や点検・調査方法を設定し、改築対象施設を定めたもの。	企業局水道部下水道整備課																																																										
道路	舗装の個別施設計画	平成30年3月 (令和4年3月改定)	適切で効果的な維持・修繕工法を選定し、実施するため、舗装の維持管理の基本的な考え方や対策の優先順位などを定めたもの。	都市整備部道路維持課																																																										
	附属物の個別施設計画	平成30年3月	附属物の安全で合理的な管理を目指し、附属物の維持管理の基本的な考え方や対策の優先順位などを定めたもの。																																																											
	青森市大型附属物長寿命化修繕計画	令和2年3月 (令和5年3月改定) (令和7年3月改定)	維持更新コストの最小化・平準化を図るとともに、市民の安全・安心を確保するため、大型附属物の維持管理の基本的な考え方や対策の優先順位などを定めたもの。																																																											
公園施設	青森市公園施設長寿命化計画	令和3年3月	都市公園における遊具等の公園施設の計画的な維持管理の方針と長寿命化対策を定めるとともに、公園施設の安全性の確保を図ること等を目的に定めたもの。	都市整備部公園河川課																																																										
林道橋	青森市林道施設長寿命化計画	令和3年2月	林道施設（橋）の効果的なメンテナンスサイクルの構築、適切な長寿命化対策の実施を目的に、対策に当たっての基本的な考え方や優先度などを定めたもの。	農林水産部農地林務課																																																										
農道橋	青森市農道橋長寿命化修繕計画	令和3年3月	農道橋の維持更新コストの最小化・平準化を図るとともに、農道利用者の安全確保などを目的に定めたもの。																																																											

ファシリティマネジメント推進基本方針に基づく取組状況等に関する実績報告（令和8年4月1日現在）

公共施設等の管理に係る基本的な方針	取組状況等	評価
<p>第3 施設の効率的管理と有効活用</p> <p>温室効果ガス排出量の削減を考慮した省エネルギー設備の導入や施設管理の外部化による効率的な管理、空きスペースの有効活用などにより、施設管理経費の節減が可能となることから、対象とする施設や具体的な方策などについて検討し、可能なものから早期に導入します。</p>	<p>(1) ESCO 事業の実施【担当課：都市整備部道路維持課、都市整備部公園河川課】 道路照明灯のLED化、公園照明灯のLED化</p>	<p>当該方針に沿って取組が進められている。</p>
<p>第4 民間活力の活用</p> <p>公共施設等の更新や長寿命化及び管理運営については、民間企業等の持つノウハウや資金、資産を積極的に活用することにより、効果的・効率的なサービス提供と財政負担の軽減が可能となることから、民間活力の活用を推進します。</p>	<p>(1) 指定管理者の導入（令和8年4月1日現在）【担当課：企画部行政資産経営課】 157施設（基本方針策定後における新規導入10施設）</p> <p>(2) 青森市アリーナプロジェクトにおける民間活力を活用した取組【担当課：経済部地域スポーツ課、都市整備部公園河川課】 （仮称）青森市アリーナ及び青い森セントラルパーク等整備運営事業において、設計・建設・維持管理・運営を一括して発注する方式（DBO）及び都市公園法に基づく飲食店、売店等の公園利用者の利便の向上に資する公募対象公園施設の設置と、当該施設から生ずる収益を活用してその周辺の園路、広場等の一般の公園利用者が利用できる特定公園施設の整備・改修等を一体的に行う公募設置管理制度（Park-PFI）を併用した事業方式により実施。</p> <p>(3) 青森市斎場整備運営等事業における民間活力を活用した取組【担当課：市民部生活安心課】 青森市斎場整備運営等事業において、新斎場の設計、建設、維持管理及び運営に加え、現斎場及び浪岡斎場の維持管理及び運営を一括して発注する方式（DBO）により実施。</p>	<p>当該方針に沿って取組が進められている。</p>
<p>第5 公共建築物の耐震化の推進</p> <p>多くの公共建築物が災害時に重要な拠点として活用されるため、平常時の利用者の安全確保だけでなく災害時の拠点施設としての機能確保の観点から、市有特定建築物の耐震化を推進します。</p> <p>その他の市有建築物については、市有建築物全体の今後の在り方や必要性などを総合的に勘案して、耐震化が必要とされるものについて耐震化に努めることとします。</p>	<p>(1) 市有特定建築物の耐震化の状況（令和7年3月末現在）【担当課：都市整備部建築指導課】 建築物総数243棟、うち耐震性有建築物数241棟（耐震化率99.1%）</p>	<p>当該方針に沿って取組が進められている。</p>